

平成20年度決算の概要（水道事業）

1 主な業務状況

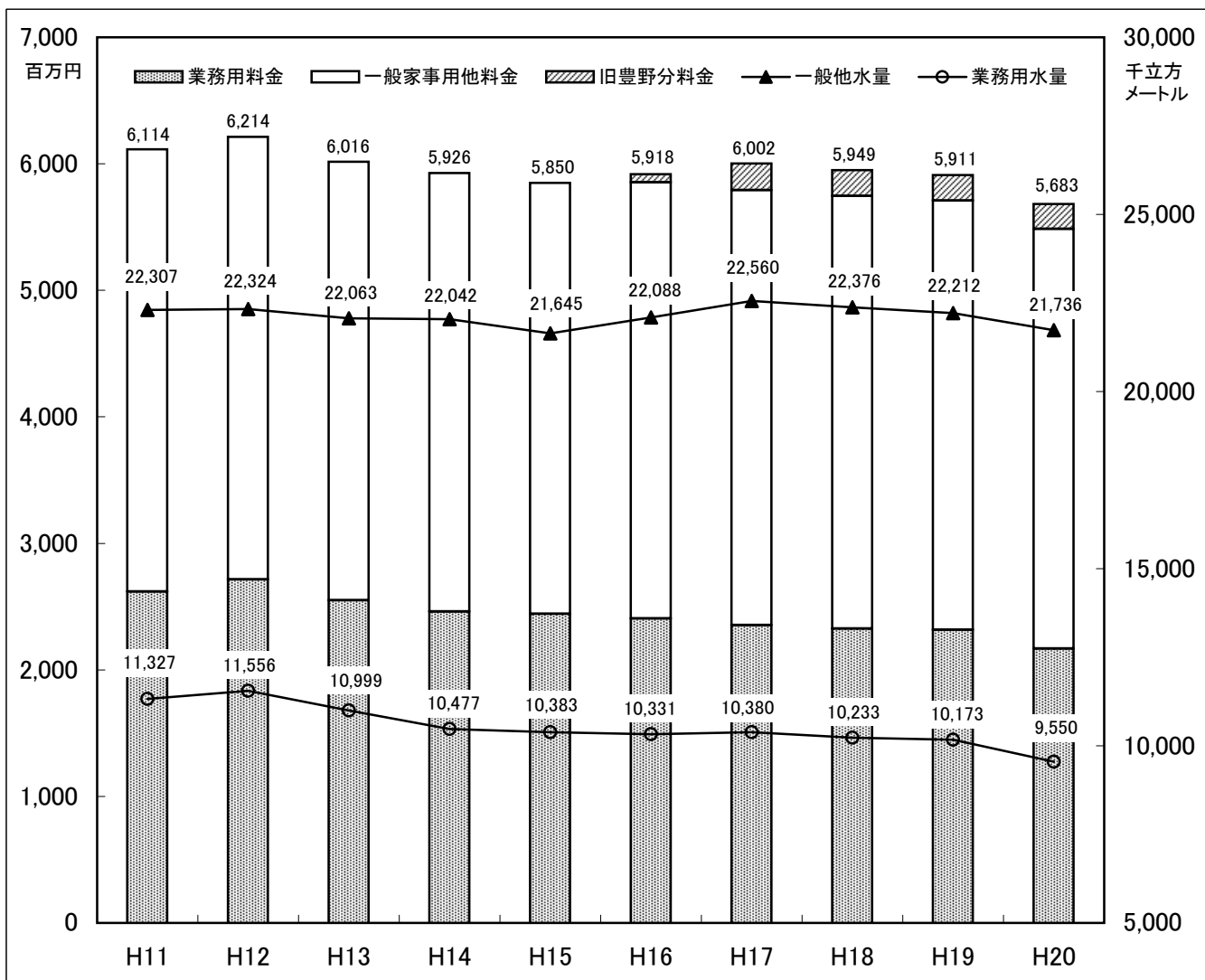
項 目	平成20年度	平成19年度	増 減	対前年比
給水区域内人口（A）	272,662 人	273,182 人	△ 520 人	△ 0.2 %
給水人口（B）	272,325 人	272,852 人	△ 527 人	△ 0.2 %
給水世帯	108,257 戸	107,498 戸	759 戸	0.7 %
普及率（B/A）	99.9 %	99.9 %	0.0 %	—
配水量（C）	34,884,337 m ³	36,174,004 m ³	△ 1,289,667 m ³	△ 3.6 %
有収水量（D）	31,285,908 m ³	32,384,245 m ³	△ 1,098,337 m ³	△ 3.4 %
有収率（D/C）	89.7 %	89.5 %	0.2 %	—

2 水道料金・有収水量の推移

直近10か年の有収水量及び水道料金は、平成12年度の3,388万m³、62億1,400万円をピークに、豊野町との合併（平成17年度）に伴い一時増加したものの、年々減少していく傾向にある。

平成20年度における用途別水量の対前年度比較では、一般家事用他は、47万5,737 m³の減（△ 2.1%）、業務用は62万2,600 m³の減（△ 6.1%）となっており、いずれも例年にない大きな減少である。

これらの要因として考えられるのは、一般家庭における節水家電の普及、大口使用者の自家水への転換等のほか、特に平成20年度については、製造業における大口使用者が、景気の低迷から、生産規模を縮小したり、事業から撤退したことによる影響が大きいものと思われる。



(グラフの内訳)

(税込み)

年度	一般家事用他 (m ³)		業務用 (m ³)		合計 (m ³)		料金収入 (千円)	
	水 量	対前年比較	水 量	対前年比較	水 量	対前年比較	金 額	対前年比較
11	22,306,849	113,602	11,327,198	△ 275,405	33,634,047	△ 161,803	6,113,902	△ 69,104
12	22,324,396	17,547	11,555,545	228,347	33,879,941	245,894	6,213,957	100,055
13	22,062,925	△ 261,471	10,999,025	△ 556,520	33,061,950	△ 817,991	6,016,283	△ 197,674
14	22,042,484	△ 20,441	10,477,426	△ 521,599	32,519,910	△ 542,040	5,926,381	△ 89,902
15	21,644,712	△ 397,772	10,382,606	△ 94,820	32,027,318	△ 492,592	5,849,988	△ 76,393
16	22,088,214	443,502	10,330,827	△ 51,779	32,419,041	391,723	5,917,870	67,882
17	22,559,653	471,439	10,380,130	49,303	32,939,783	520,742	6,001,578	83,708
18	22,376,151	△ 183,502	10,232,757	△ 147,373	32,608,908	△ 330,875	5,949,157	△ 52,421
19	22,211,564	△ 164,587	10,172,681	△ 60,076	32,384,245	△ 224,663	5,910,637	△ 38,520
20	21,735,827	△ 475,737	9,550,081	△ 622,600	31,285,908	△ 1,098,337	5,682,825	△ 227,812

※ 網掛けした欄は、過去10か年の最高値を示す。